

# ウェルネスバレー医福工連携マッチング事業から製品化 重いストレッチャーを救急車にスムーズに搬入搬出できる製品を開発

大府市が平成30年度から実施しているウェルネスバレー関係機関と市内ものづくり企業のマッチング事業から、次の通り、課題解決に結びついた新たな製品が生まれました。

## ■「ストレッチャースライダー」の概要

経緯／あいち小児保健医療総合センター（大府市森岡町 7-426）から「患者と医療機器を乗せた重量のあるストレッチャーの救急車への搬入搬出をスムーズにしたい」とのニーズが大府市に寄せられ、ニーズ解決に取り組む企業を募集したところ、プラスチック製品を扱うタツミ化成株式会社が製品開発に手を挙げました。

製品の特長／重量のあるストレッチャーを容易に救急車に搬入搬出できる。

開発企業／タツミ化成株式会社（大府市横根町新江 15-12）

事業内容：プラスチック製品の企画・設計・製造・開発など

